環境を守るをために

環境に優しい方法で製品本体及び付属品を回収ください。
廃棄する際に一般の家庭ゴミと区別する必要があります。
正しい廃棄、処理、再利用、リサイクルのため、指定された回収場所までお持ちください。

充電式除雪機保証書

型番		
お 客 様	お名前 ご住所　　〒 お電話番号	
お買い上げ日		
保証期間:（お買い上げ日から） 本体一年間		
ご注文番号		

対象品番
XKCXJ-001 / CXJ-001 / CXJ-002 / CXJ-003

お問い合わせ先
ご購入店舗の注文履歴にある「出品者に連絡」または店舗のお問い合わせ窓口からご連絡ください。
保証期間・保証条件は、ご購入時の販売店の案内をご確認ください。

充電式除雪機
取扱説明書

4機種共通



XKCXJ-001



CXJ-001



CXJ-002



CXJ-003

ご使用前に必ずお読みください
本書は、家庭用充電式除雪機の組立て、操作、お手入れについて説明しています。安全上の注意を確認し、お手元の製品の形状に合う手順をご覧ください。
外観・接続部は機種により異なります。本書は大切に保管してください。

弊社製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。弊社は「品質本位、サービス最優先」を経営理念とし、製品の完成度を高めることに尽力しております。本製品のご使用期間中、製品に関するご質問への回答やアフターサービスを継続してご提供いたします。

本書の見方

本文中の「警告」「注意」「注」は、製品を安全に正しくお使いいただくための重要な表示です。必ず内容を確認してください。

警告	誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うおそれがある内容です。
注意	けがまたは物的損害が生じるおそれがある内容です。
注	製品を正しく使用するための重要な内容です。

安全上のご注意

必ずお守りください

注意 ご使用の前に、本取扱説明書を最後まで必ずよくお読みください。
次に示すすべての指示に従わない場合は、感電、火災または重傷を招く恐れがあります。

⚠ 警告　誤った取り扱いは、死亡または重傷につながるおそれがあります。

1、初めてご使用になる前に、製品の各部名称、操作方法および注意事項を十分にご理解ください。
2、後で参照できるように、お読みになった後はいつでも見られる場所に保管してください。
3、次に示すすべての警告における「電動工具」という用語は、電源式（コード）電動工具または電池式（コードレス）電動工具を示します。

回転部には絶対に触れない

運転中は、オーガ（回転羽根）や排雪口に手や足を近づけないでください。雪詰まりの除去、組立て、調整、清掃、運搬の前には、必ず停止し、バッテリーを取り外してください。

雪詰まりは、すべての回転部が完全に停止してから、適切な除去用具で取り除きます。停止後も手を直接入れないでください。

飛散物と周囲の安全

作業前に石、枝、針金などを取り除いてください。雪や異物が人、ペット、車、窓に向かって飛ばないように排雪方向を確認します。人が近づいたら直ちに停止してください。 道路脇では、歩行者や通行車両にも注意してください。

服装と作業場所

保護メガネ、滑りにくい防寒靴、体に合った衣服を着用してください。長い髪や、ひも・マフラーなどを回転部に近づけないでください。

明るく足元が安定した場所で、両手で保持して作業します。凍結した湖や川、転落のおそれがある場所では使用しないでください。雨中や冠水した場所では使用しないでください。 操作は1人で行い、周囲の人を作業範囲から離してください。

誤始動を防ぐ

バッテリー装着前にトリガーから指を離してください。安全ロックを固定したり、無効にしたりしないでください。子どもや操作方法を理解していない人に使用させないでください。

注意： 疲労時や体調不良時は使用せず、無理な姿勢や急な動作を避けてください。

バッテリー充電器に関する安全上のご注意

• バッテリー充電器は雨や湿気などにさらさないでください。水の浸入の原因で感電のリスクが増大します。

• 充電器の修理は、有資格者まが行ってください。バッテリー充電器、ケーブル、プラグが損傷すると、感電の危険性が高まります。可燃性の高い場所で充電器を操作しないでください。

• 充電器の電圧とバッテリー電圧は一致にしてください。一致しないと、火災や爆発の危険性があります。

• バッテリー充電器はいつもきれいな状態でご使用ください。ゴミやホコリが付着すると、感電の危険があります。

• 使用する前に、バッテリー充電器、ケーブルまたはプラグの完全性を確認してください。 バッテリー充電器に損傷がある場合は、使用しないでください。 バッテリー充電器を自分で分解・修理しないでください。純正部品のみを使用してください。充電器、ケーブルまたはプラグの損傷は感電の原因となります。

• 充電は紙や布など、燃えやすいものの上で行わな いでください。また、まわりに燃えやすいものがない安全な場所で行ってください。充電中にACアダプターが高温になってこれらのものに引火し、 火災につながる危険があります。

• 子供が充電器で遊ばないように注意してください。

• この充電器は【対象年齢 8才以上用】です。また　身体障害、知的障害又は精神障害の低下する方、使用経験不足の方に対しては、監督指導が必要となります。そうでないと、誤操作による危険があります。

• 高温多湿、直射日光を避けて保管してください。長期間使用しない場合は、本体から取り外してください。残量が少ない状態で長期間放置しないでください。

• バッテリー液が目や皮膚に付着した場合は清水で洗い流し、必要に応じて医師の診察を受けてください。

各部の名称

※ 左図：XKCXJ-001　右図：CXJ-001。表紙の順に掲載しています。



XKCXJ-001



CXJ-001

操作部と接続部

上部：メインハンドル、安全ロック、トリガー、バッテリー取付部。
中央：ポール、折りたたみ接続部。
下部：除雪ヘッド、オーガ。
補助ハンドルなどの装備は、お手元の製品をご確認ください。

4機種とも折りたたみ可能

XKCXJ-001、CXJ-001、CXJ-002、CXJ-003は、いずれも折りたためます。固定部の形状・操作方法は機種により異なります。収納前に必ずバッテリーを取り外してください。
接続・組立ては5~6ページ、車輪の取り付けは7ページをご覧ください。

各部の名称

※ 左図：CXJ-002　右図：CXJ-003。お手元の品番と形状をご確認ください。



CXJ-002



CXJ-003

共通する部品

メインハンドル / 安全ロック / トリガー / バッテリー取付部 / 補助ハンドル / ポール / 接続固定部 / 排雪方向調整部 / オーガ

組立てと折りたたみ

4機種とも折りたたみ可能です。接続部の組立て → 5~6ページ
折りたたみ時の注意 → 6ページ
車輪の取り付け → 7ページ
図と実物で、接続部や固定ねじの数が異なる場合があります。形状が合わない部品を無理に押し込まないでください。

組み立て方法

⚠ 警告　バッテリーを取り外して作業してください。

1、ポールをつなぐ





① 接続部の向きをそろえ、ポールをまっすぐ合わせます。
② 固定ナットを時計回りに回し、しっかり締めます。

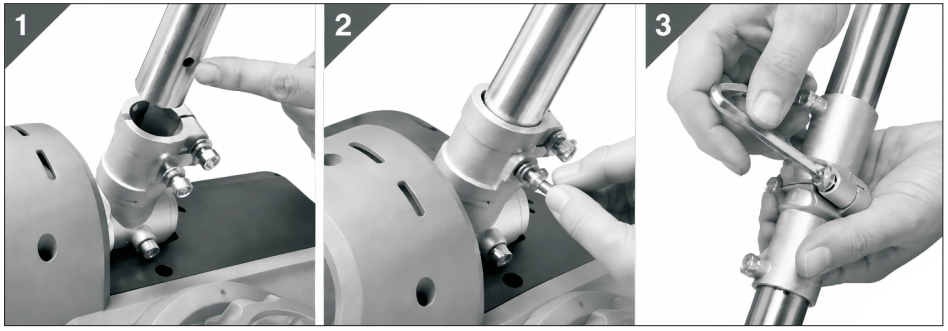
2、本体に差し込む





③ ポールを本体の差込口に奥まで差し込みます。
④ 固定部を時計回りに締め、抜けやぐらつきがないことを確認します。

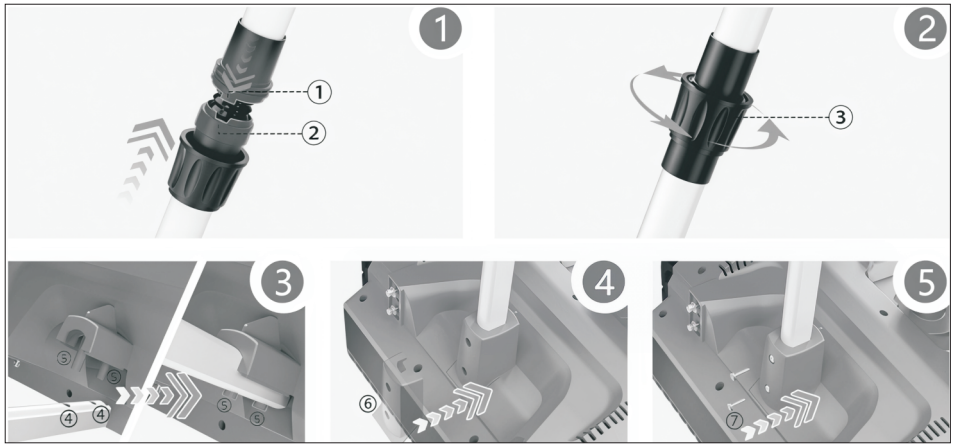
3、CXJ-003ポールの取り付けと折りたたみ部の固定



① ポールの穴位置を合わせて、本体の接続座に差し込みます。
② 接続座のボルトを締めて固定します。
③六角レンチでポールの折りたたみ部を固定し、各部に緩みがないことを確認します。
※配線を挟んだり、無理に引っ張ったりしないでください。

組立てと折りたたみ

⚠ 警告　バッテリーを取り外して作業してください。



図は接続構造の一例です。お手元の固定部の形状に合わせて組み立てます。
① ポールを開き、接続部を合わせます。
② 固定ノブを締め、確実に固定します。
③ 下側ポールを本体に差し込みます。
④ 固定プレートがある場合は、ねじで固定します。

補助ハンドルを取り付ける



取付台座に補助ハンドルを合わせ、ノブとナットで固定します。握りやすい角度に調整し、確実に締めてください。

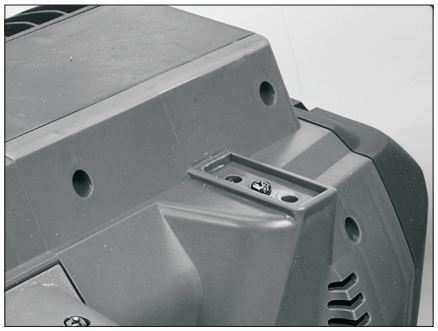
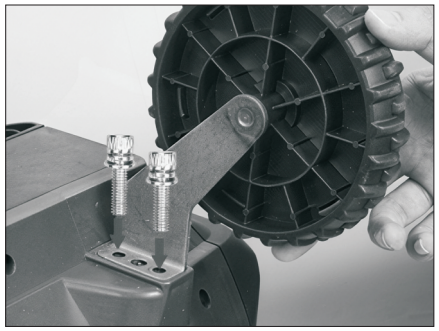
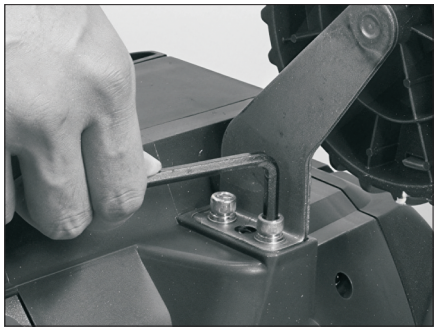
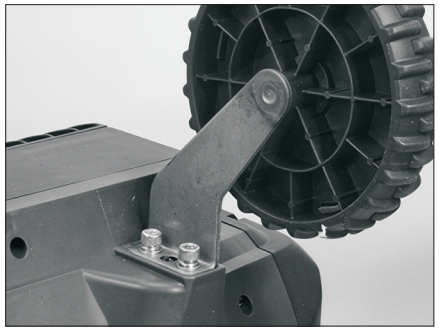
長さの調整と収納

4機種とも折りたたみ可能です。バッテリーを外し、各機種の固定部を緩めてゆっくり折りたたみます。指や配線を挟まず、配線を引っ張らないでください。再使用時はポールを開き、すべての固定部を確実に締めます。伸縮機構がある場合のみ、長さを調整してください。

車輪の取り付け

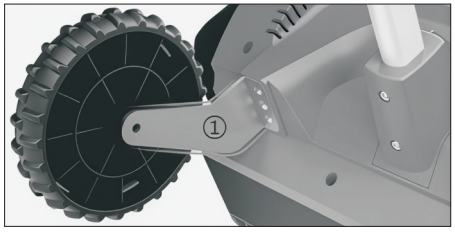
車輪が取り外された状態で届いた場合のみ行います。取付穴と部品の形状を確認してください。

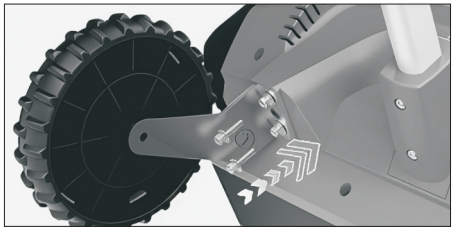
2、本のボルトで固定するタイプ

① 車輪ブラケットを本体底部の取付穴に合わせます。
② ボルト2本を差し込みます。
③ 付属のレンチで均等に締め付けます。
④ 固定状態と車輪の回転を確認します。

4、本のねじで固定するタイプ





車輪の取付プレートを本体の取付位置に合わせ、4本のねじを順に締めます。組立て後は、緩みやがたつきがないことを確認してください。

バッテリーと充電

対応バッテリー

マキタ18Vバッテリー対応（差込式）。形状・仕様が適合するバッテリーをご使用ください。Gシリーズなど、取付形状が異なるバッテリーは使用できません。

付属バッテリーはマキタ純正品ではありません。バッテリー・充電器の付属有無や数量は、ご購入のセットにより異なります。

取り付けと取り外し

1、トリガーから指を離し、停止を確認します。
2、バッテリーと本体の溝を合わせて差し込み、確実に固定します。
3、取り外すときは、バッテリーの解除ボタンを押しながら引き抜きます。
無理に押し込まないでください。端子に雪や水分が付いている場合は取り除き、十分に乾かしてください。

充電するとき

付属バッテリーには、その電池用の付属・指定充電器を使用してください。本体から電池を外し、充電プラグを電池の充電端子に接続してから、充電器を家庭用コンセントにつなぎます。
充電中は赤色、充電完了時は緑色のランプが点灯します。完了後はコンセントから電源プラグを抜き、電池から充電プラグを外してください。屋内の乾燥した場所で、紙や布など燃えやすい物を避けて充電し、充電器を覆わないでください。

警告：電池の取り扱い

分解、改造、短絡、火中投入、水没をしないでください。釘・硬貨などの金属類と一緒に保管しないでください。損傷、膨張、液漏れ、異臭のある電池は使用・充電を中止してください。
高温になる場所に放置しないでください。使用直後に熱くなっている場合は冷ましてから充電します。低温で冷え切った電池は、指定の充電温度範囲に戻してから充電してください。

使い方

1、作業前に確認する

接続部・ハンドル・車輪の固定、オーガの損傷、異物、電池残量を確認します。電線の被覆に破れや露出がある場合は使用しないでください。作業場所から石や枝などを取り除きます。

2、排雪方向を決める

停止してバッテリーを外し、調整ノブやガイドを動かして排雪方向を決めます。人や建物、車のない方向に向け、調整部を確実に固定します。

3、始動する

バッテリーを取り付け、両手で本体をしっかり保持します。補助ハンドルがある機種は、メインハンドルと補助ハンドルを握ります。安全ロックを押しながらトリガーを引くと始動します。

4、ゆっくり前に進める

足元を確かめ、無理のない速さで進みます。一度に大量の雪を押し込まず、少しずつ除雪してください。深い雪や重い雪では、除雪幅を小さくして負荷を減らします。

風向きを考え、除雪した部分に少し重ねて進むと、取り残しを減らせます。固い氷や凍結した雪を無理に砕かないでください。

5、停止する

トリガーを離すと停止します。オーガが完全に止まるまで待ち、休憩時 · 移動時 · 作業終了時はバッテリーを取り外してください。

警告 異音、強い振動、焦げたにおいがある場合は、直ちに停止してバッテリーを外してください。原因が分からない場合は再始動せず、販売店へご相談ください。

お手入れと保管

雪が詰まったとき

1、トリガーを離して停止します。

2、バッテリーを取り外します。

3、すべての回転部が完全に停止したことを確認します。

4、適切な除去用具で、詰まった雪や異物を取り除きます。

警告: 手で直接取り除かないでください。電源を入れて詰まりを飛ばそうとしないでください。

使用後の清掃

本体に付いた雪や汚れを、柔らかいブラシや布で取り除きます。水洗い、高圧洗浄、水への浸漬はしないでください。通気口やバッテリー取付部を清潔に保ちます。

本体とバッテリーを十分に乾燥させてください。ガソリンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。

点検

ねじ · 接続部の緩み、オーガや本体のひび割れ、電池の損傷を確認します。損傷した部品は使用せず、販売店に相談してください。分解や自己修理はしないでください。

収納と長期保管

バッテリーを本体から外し、子どもの手の届かない乾燥した屋内で保管します。高温、直射日光、結露する場所を避けてください。

4機種とも、折りたたむ際は固定部を緩め、配線を挟まないように収納します。電池は端子を保護し、充電状態 · 保管温度については電池の取扱説明に従ってください。 長期保管中は3か月ごとを目安に電池の状態と残量を確認し、電池の指定方法に従って補充電してください。

故障かなと思ったら

点検前には停止し、バッテリーを取り外してください。

症状	確認と対処
始動しない	電池の充電状態と取付けを確認します。安全ロックを押しながらトリガーを操作してください。
途中で止まる	雪の詰まりや過負荷を確認します。停止 · 電池取り外し後に雪を除去し、本体や電池が熱い場合は冷まします。
除雪しにくい	深い雪や重い雪では進む速さと除雪幅を減らします。電池残量、排雪部の詰まりを確認します。
異音や振動がある	直ちに停止します。異物、部品の緩み、オーガの損傷を確認し、異常が続く場合は使用しないでください。
充電できない	指定充電器か、電源接続や端子に問題がないか確認します。電池温度が充電条件内か確認してください。

販売店に相談するとき

品番、ご注文番号、購入日、症状をお知らせください。可能であれば、停止状態で撮影した写真や動画をご用意いただくと確認がスムーズです。

分解や改造はしないでください。故障や不明な症状があるまま繰り返し始動しないでください。

本書の適用範囲

4機種の共通操作と、代表的な構造別の組立て方法を記載しています。取付穴 · 固定部品 · 可動部は実物に合わせて確認してください。性能値やセット内容は、ご購入製品の表示をご確認ください。